

取扱説明書

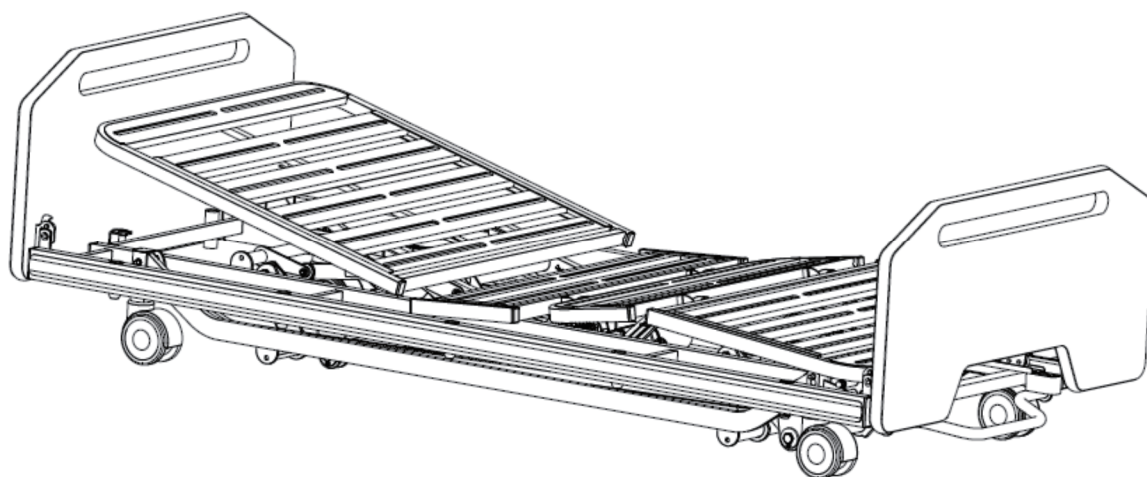
B-LP-2380 (T)

B-LP-2390 (T)

B-LP-2380J (JT)

B-LP-2390J (JT)

<保証書付>



まえがき

この度はパシオベッドシリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」には、ベッドを安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。

- この「取扱説明書」をご使用の前に必ずお読みになり正しくご使用ください。
- この「取扱説明書」はいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などによりこの「取扱説明書」内容と一部が異なる場合があります。

目次

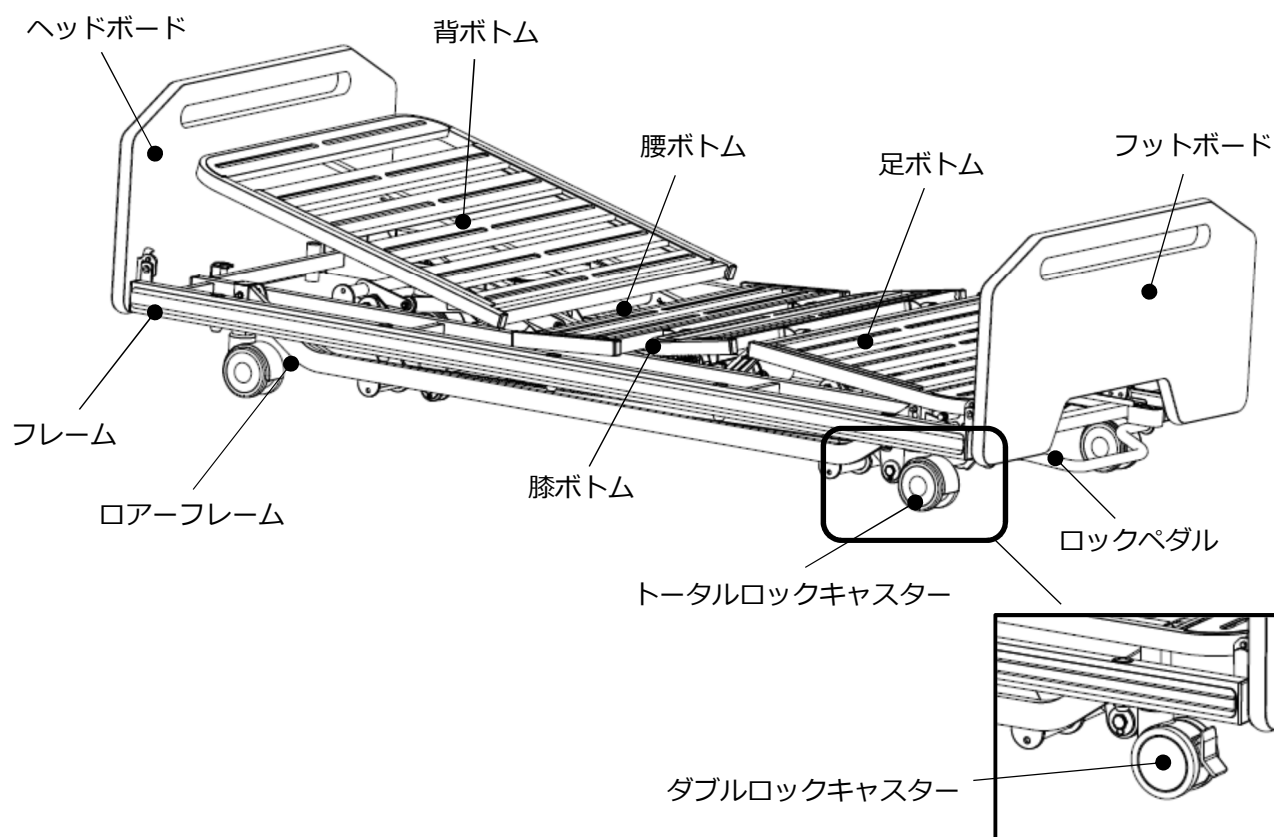
○ 各部の名称	1
○ 安全上の注意	1
○ ベッド設置時のご注意	5
○ ベッドの動き	6
○ 使用方法	6
1. ご使用前の確認	6
2. 操作方法	7
3. 搬送方法	12
4. 停電時の取扱い	12
○ 清掃方法	12
○ オプション品について	13
1. 安全上のご注意	13
2. 適合オプションについて	14
3. テーブルの取扱い	18
○ サービスご連絡前の確認	19
○ アフターサービスについて	20
○ ベッド仕様	21



ランダルコーポレーション

2020.03.27

各部の名称



安全上の注意

■ 必ずお読みください

ご使用前に『安全上の注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
製品をお使いになる人や他の人への危害や損害を未然に防止するためです。

■ 表示について

次の表示区分は、安全内容を守らず誤った使い方をした場合に生じる危険や損害の程度を説明しています。**いずれも安全に関する重要な内容になりますので、必ずお守りください。**



警告

この表示を無視して取扱いを誤ると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

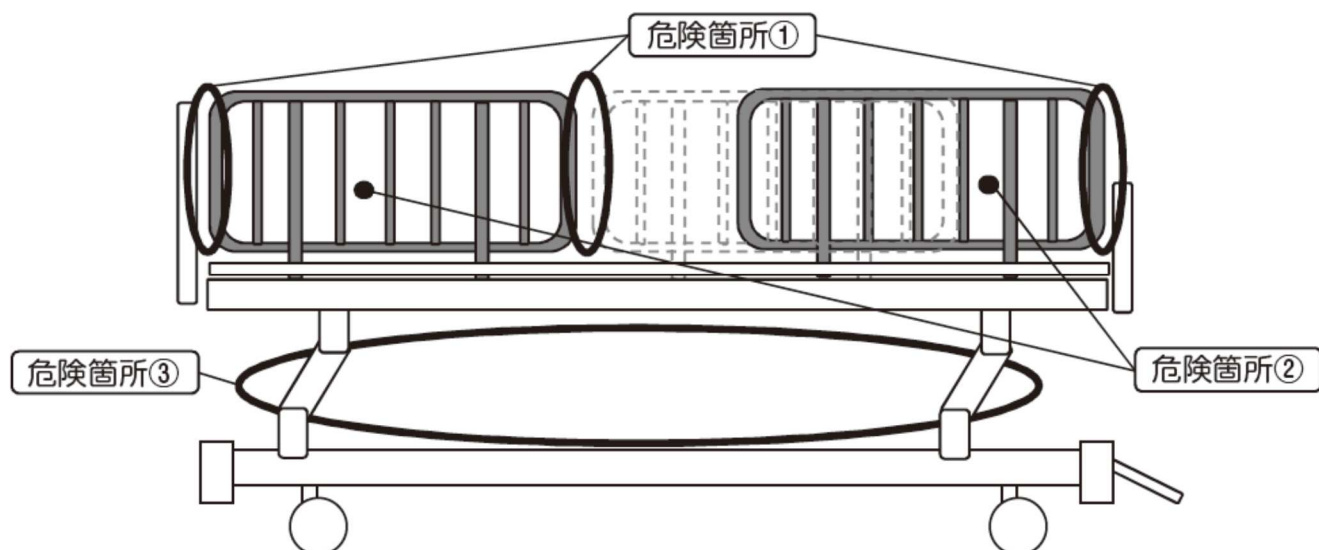
この表示を無視して取扱いを誤ると、人が障害を負う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が想定される内容を示しています。



この表示は禁止行為であることを告げるものです。
図の中に具体的な禁止内容が描かれている場合があります。



この表示は必ず実行していただく強制内容であることを告げるものです。



警告

- 危険箇所①**

 サイドレールどうしのすき間や、サイドレールとヘッドボードまたはサイドレールとフットボードのすき間に頭や首、肩などが入らないように注意してください。

すき間にはさまれて、死亡・重症のおそれがあります。
- 危険箇所②**

 サイドレール、介助バーのパイプ間に頭、腕および足を入れたまま背上げ、膝上げ操作をしないでください。

パイプ間にはさまれて、死亡・重症のおそれがあります。
- 危険箇所③**

 ベッドを操作する時は、背ボトム・膝・足ボトムの下やベッドの下に体や手足を入れないでください。特に、幼児はベッドに近づけないでください。

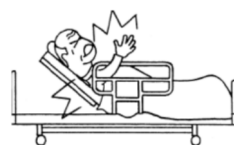
ボトムやベッド全体が降下する時、ボトムやフレームにはさまれて、重傷を負うおそれがあります。
- 危険箇所③**

 可動部（フレームやボトム下）に手や足を入れないでください。

はさまれて、けがをするおそれがあります。
- 危険箇所③**

 ベッドの高さを変えるときは、介護者の足先に注意をしてください。

はさまれて、けがをするおそれがあります。

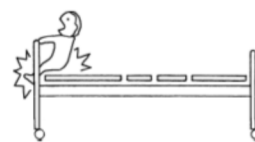


警告



ベッドの上で遊ばないでください。ヘッド・フットボードおよび本体フレームなどのすき間に手や足がはさまれないように注意してください。

すき間にはさまれて、死亡・重症のおそれがあります。



ベッドを操作するときは、12歳以下の子供をベッドに近付けないでください。

目を離した隙にベッド下部等にはさまれて、死亡・重症のおそれがあります。



各部を操作する時は、手指をはさまないでください。はさまれて、けがをするおそれがあります。



ベッドの上で立ち上がったり、飛び跳ねたりしないでください。

転落して、けがをするおそれがあります。



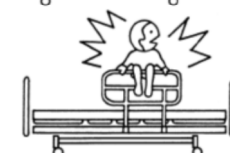
背・腰ボトムが上がっている状態および足上げの状態、その部分に腰掛けしないでください。

転落して、けがをするおそれがあります。



サイドレール・介助バー・オーバーテーブル等にぶら下がったり、乗ったりしないでください。

転落して、けがをするおそれがあります。



電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜いてください。

感電するおそれがあります。



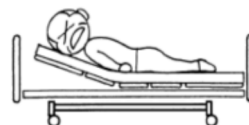
誤操作を防止するため、12歳以下の子供や操作を理解できない人が1人で手元スイッチに触れる可能性がある場合には、電源プラグをその都度抜いてください。

誤操作による事故を未然に防いでください。



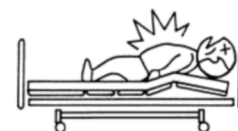
うつ伏せや横向きで寝た状態（仰向け以外）での角度調整は行わないでください。

間接を逆に曲げることになり、けがをするおそれがあります。



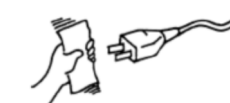
ベッドは正しい向きで使用してください。

ベッドの頭側、足側を間違えて寝ると手元スイッチ操作の際、無理な体勢となり、けがをするおそれがあります。



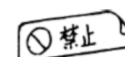
電源コードプラグのほこりは定期的に掃除してください。

電源プラグにほこり等が付着していると、火災のます。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



ベッドに付いている警告ラベルは、剥がしたり、消したりしないでください。

危険箇所に気付かず、けがの原因になります。



警告



操作を理解できない人にベッドを操作させないでください。

誤操作によるけがの原因になります。



電源は交流 100V を使用し、電源プラグを根元までコンセントに確実に差し込んでください。

100V 以外の電源や電源プラグの差し込みが不確実のままご使用になると、火災や感電、故障の原因になります。



濡れた手でベッドを操作しないでください。

感電するおそれがあります。



アクチュエータやコントロールボックス・手元スイッチに液体をこぼさないでください。

感電するおそれがあります。万一こぼしてしまった場合、電源プラグをコンセントから抜き、サービスの点検をお受けください。



手元スイッチコードや電源コードを引っ張ったり、折り曲げたり、踏みつけたりしないでください。

痛んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因になります。



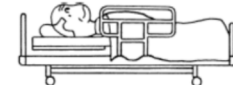
お手入れは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

不意の作動によるけがの原因となります。



ベッドに人が寝ている時は、サイドレールを取り付けてください。

ベッドから転落して、けがをするおそれがあります。



治療中の人は、医師に相談してから使用してください。

背や膝上げ操作により、治療中の症状を悪化させることがあります。



ベッドを分解したり、改造しないでください。

感電や火災、誤動作の原因になります。

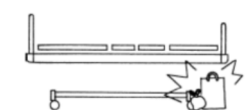


注意



ベッドの周囲に作動の障害となるものを置かないでください。

器物破損の原因となります。



2人以上の人が乗ったり、強い衝撃を与えないでください。

ベッドの故障の原因になります。



背ボトムや膝のボトムを上げた状態で、その部分に腰掛けしないでください。

ベッドの故障の原因となります。



ベッドを 2 分以上連続して動作しないでください。

電装品の故障の原因となります。



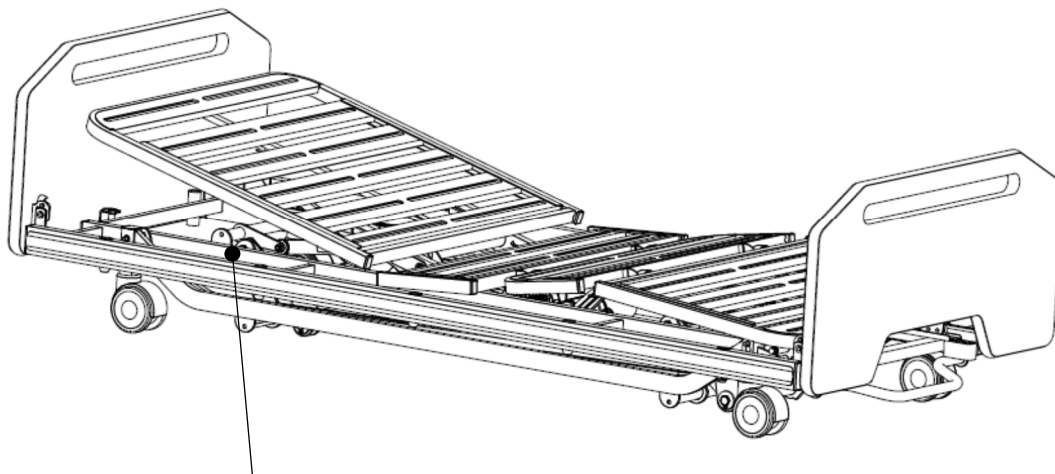
ベッドに異常を感じたら使用を一時中止して、電源プラグをコンセントから抜き販売店へご連絡ください。

そのままご使用いただくと、ベッドの故障の原因となります。

お願い

【安全ラベルについて】

- 注意事項の中で、ベッドをお使いになる方に特に注意していただきたい項目をラベルにしてフットボードの内側と、本体フレームの側面に貼ってあります。はがしたり傷つけたりしないでください。
- 安全ラベルが傷ついたり、はがしてしまった場合は販売店から新しい安全ラベルを取寄せ、貼り直してください。



警告 ●弊社が指定する適合品以外の製品を組み合わせないでください。 指定適合品以外と組み合わせると、崩壊の発生や安定性の低下などにより、けがをすることがあります。	●ベッドやオプション品のすき間に注意してください。 オプション品自身、オプション用、オプション品とベッドとのすき間などに体の一部（頭・肩・手・脚など）がはさまれ、けがをすることがあります。	●サイドレール、介助バーなどのオプション品使用時もベッドからの転落に十分注意してください。 オプション品間、オプション品とベッドとのすき間や上から転落し、けがをすることがあります。	●各部を操作するときは手指をはさまないように注意してください。 はさまれてけがをすることがあります。	●ベッドの下に潜り込んだり頭・手や脚などを入れないでください。 ベッドの可動部とフレームやサイドレール、介助バーなどの間にはさまれて、けがをすることがあります。
---	--	--	--	--

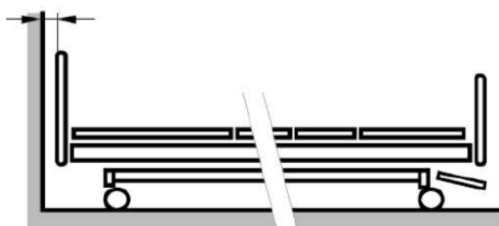
●ベッド・オプションを正しく安全に安心してお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。

安全使用荷重：173.4kg（1700N） 安全使用体重：135kg

ランダム・コンフォート 台湾製 EP-250198

ベッド設置時のご注意

5 cm 以上離す



■ ヘッドボードを壁際に置く

（ハイロー調節時、壁に障害物がないことを確認して）壁から 5 cm 以上離して設置してください。

■ フットボードを壁際に置く

※トータルロックの操作ができないためフットボードを壁際に置かないでください。

■ ベッドサイドを壁際に置く

（ハイロー調節時、壁に障害物がないことを確認して）壁から 10cm 以上離して設置してください。

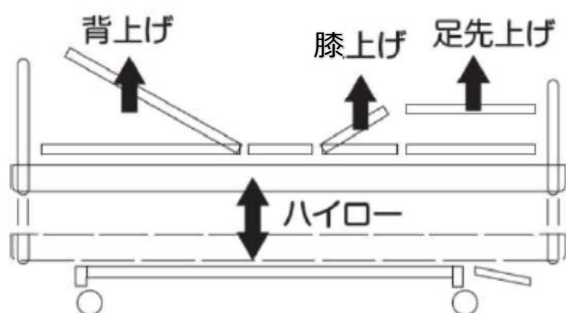
■ ベッド⇄ベッドまたはキャビネットの空間

車椅子が通れる程度（80cm 以上）離して下さい。

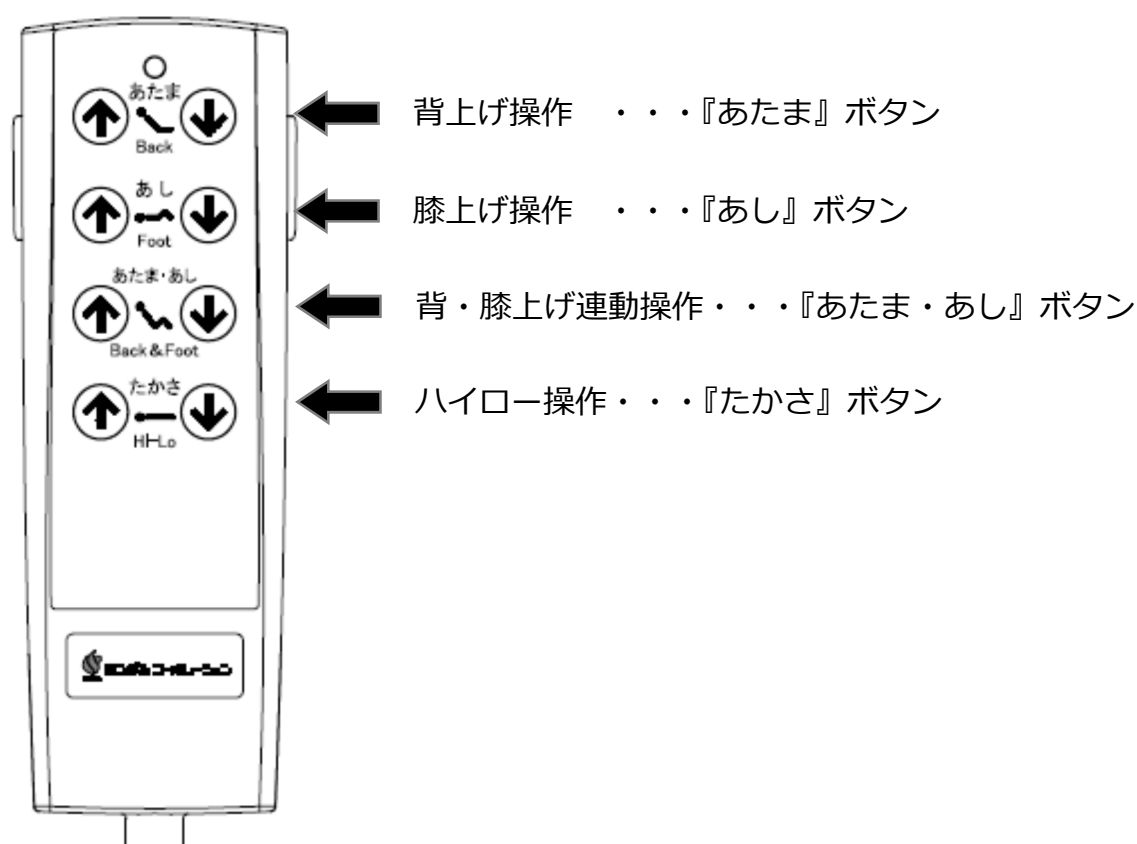
※壁にコンセントなどがある場合は、当たらない位置まで離すか、よけて設置してください。



ベッドの動き



- 背上げ
手元スイッチ操作で背ボトムに 0～70°の範囲で傾斜を調整できます。
- 膝上げ
手元スイッチ操作で足ボトムに 0～30°の範囲で傾斜を調整できます。
- ハイロー
手元スイッチ操作でベッドの高さが 235～535mm の範囲で調整できます。
- 足先上げ
手動で膝上げ時の足先の角度を調整できます。



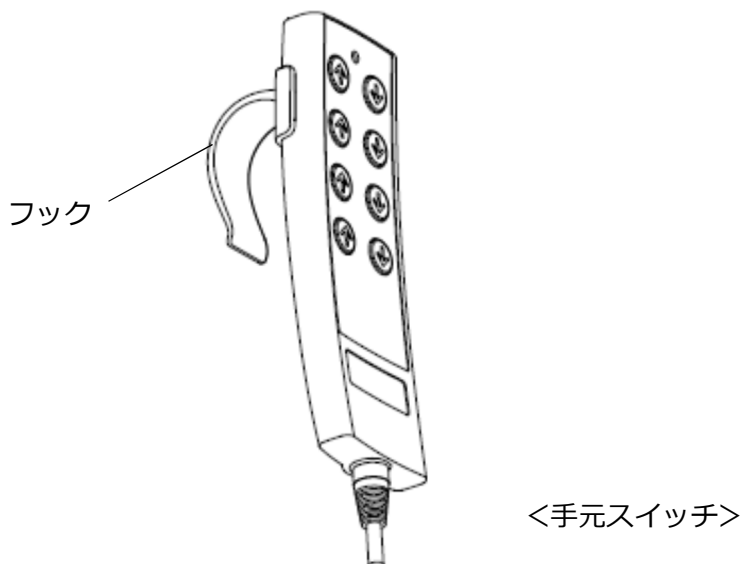
使用方法

1. ご使用前の確認

- (1) 設置状況の確認
 - ・ 障害物がないことを確認してください。
- (2) ベッド状態の確認
 - ・ 梱包用のビニール、紐が残っていないことを確認してください。

(3) ご使用前の作動確認

- ① 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
 - ② 背上げ・膝上げ・ハイローを上限⇄下限の位置まで動かして異音がなくスムーズに作動することを確認してください。
- ※ 手元スイッチのフック部分をヘッドボード又はサイドレールの上部外側にセットしてご使用ください。



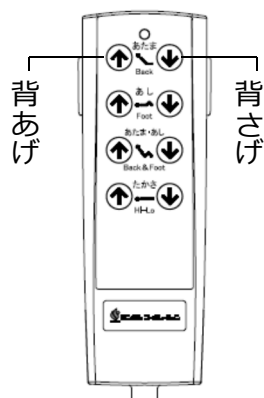
警告

電源は 100V を使用し、電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。
100V 以外の電源や電源プラグの差し込みが不確実のままご使用になると、火災や感電、故障の原因になります。

2. ベッドの操作

(1) 背上げ操作

[手元スイッチ操作]



- ① 背を上げる
「あたま」ボタンの↑「あがる」を指で押し続けてください。
ボタンを放すと任意の位置で止まります。
- ② 背を下げる
「あたま」ボタンの↓「さがる」を指で押し続けてください。
ボタンを放すと任意の位置で止まります。

※ 上限と下限で、自動停止します。

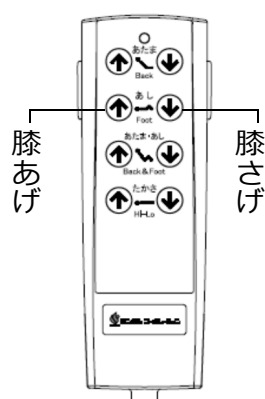


警告

背ボトムの下に体や手足を入れないでください。
背ボトムが降下するとき、ボトムとフレームの間にはさまれて、けがをするおそれがあります。

(2) 膝上げ操作

[手元スイッチ操作]



① 膝を上げる

「あし」ボタンの↑「あがる」を指で押し続けてください。
ボタンを放すと任意の位置で止まります。

② 膝を下げる

「あし」ボタンの↓「さがる」を指で押し続けてください。
ボタンを放すと任意の位置で止まります。

※ 上限と下限で、自動停止します。



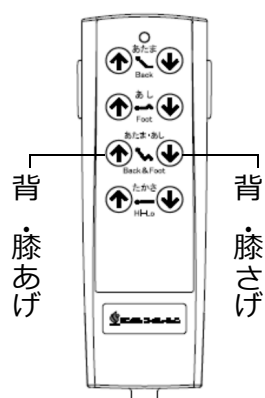
警告

膝・足ボトムの下に体や手足を入れないでください。

膝・足ボトムが降下する時、ボトムとフレームの間はさまれて、けがをするおそれがあります。

(3) 背・膝上げ連動操作

[手元スイッチ操作]



① 背と膝を同時に上げる。

「あたま・あし」ボタンの↑「あがる」を指で押し続けてください。
ボタンを放すと任意の位置で止まります。

② 背と膝を同時に下げる

「あたま・あし」ボタンの↓「さがる」を指で押し続けてください。
ボタンを放すと任意の位置で止まります。

※ 上限と下限で、自動停止します。



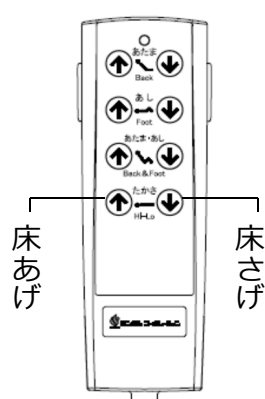
警告

背・膝・足ボトムの下に体や手足を入れないでください。

背・膝・足ボトムが降下する時、ボトムとフレームの間はさまれて、けがをするおそれがあります。

(4) ハイロー操作

[手元スイッチ操作]



① ベッドの高さを上げる。

「たかさ」ボタンの↑「あがる」を指で押し続けてください。
ボタンを放すと任意の位置で止まります。

② ベッドの高さを下げる。

「たかさ」ボタンの↓「さがる」を指で押し続けてください。
ボタンを放すと任意の位置で止まります。

※ 上限と下限で、自動停止します。



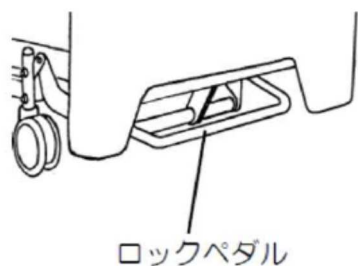
警告

ベッドの下に体や手足を入れないでください。

ベッドが降下するとき、ボトムとフレームの間にはさまれて、けがをするおそれがあります。

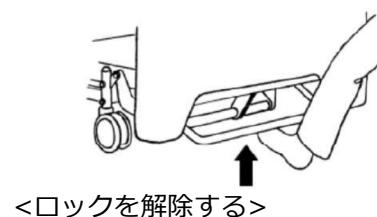
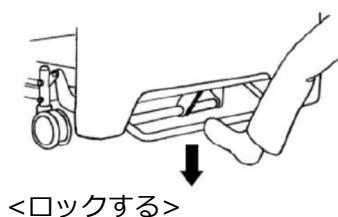
(4) キャスターのロック

[トータルロックキャスター]



※ トータルロックキャスターは、1カ所のペダル操作で4輪をロックすることができます。

- ① キャスターをロックする。
フットボード下部にあるロックペダルを足で踏んで下へ押し下げてください。
- ② キャスターのロックを解除する。
フットボード下部にあるロックペダルを足先で上へ引き上げてください。



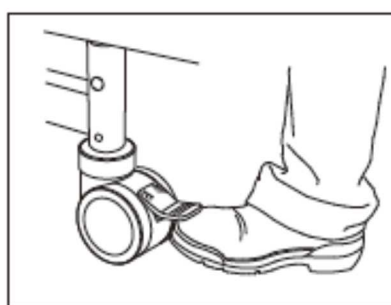
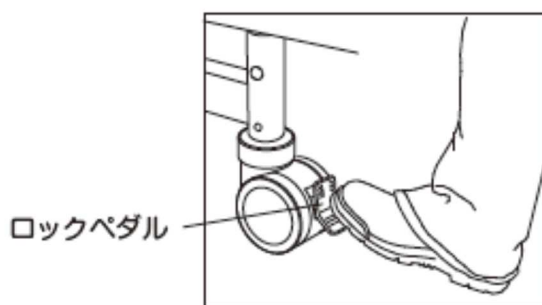
警告

搬送時以外、キャスターをロックしてください。
ベッドが動いて、けがの原因になります。

[ダブルロックキャスター]

※ ダブルロックキャスターは、4輪全てに付いています。

- ① キャスターをロックする。
ロック付キャスターのロックペダルを踏んで（下げて）ください。
- ② キャスターのロックを解除する。
ロック付キャスターのロックペダルを上げてください。



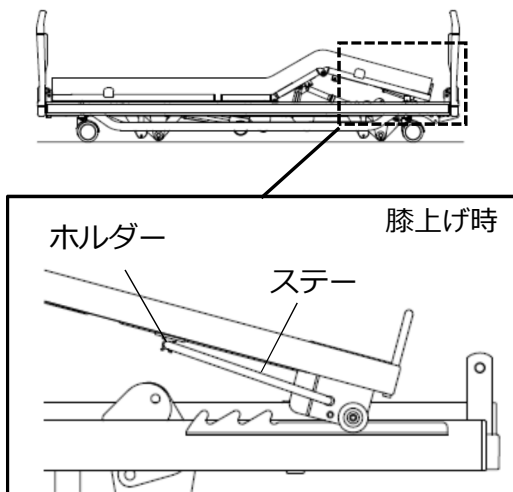
警告

搬送時以外、キャスターをロックしてください。
ベッドが動いて、けがの原因になります。

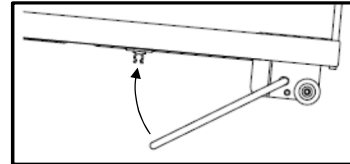
(5) 足先の角度調整

膝上げ時の足先の角度を切り替えることができます。

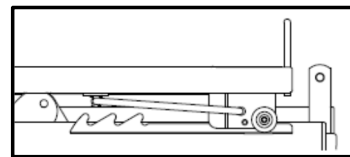
■ **足先下げ** 膝上げ動作時に足ボトム先端はあがりません。



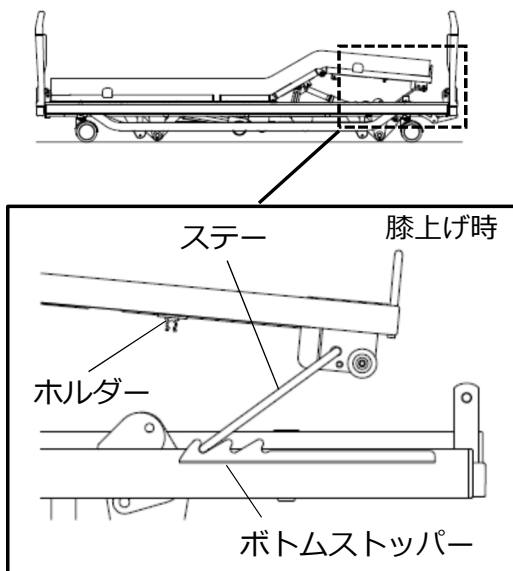
- ① 足ボトムを持ち上げながら、スレーをホルダーにはめこみます。



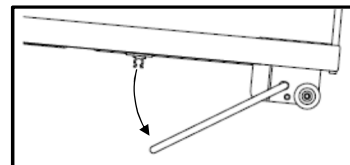
- ② 足ボトムをゆっくり降ろします。



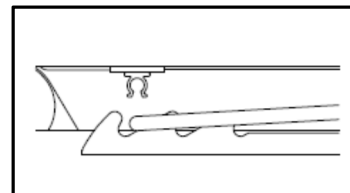
■ **足先上げ** 膝上げ動作時に足ボトム先端があがります。



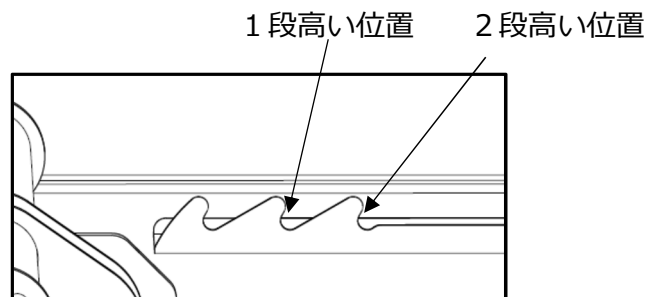
- ① 足ボトムを持ち上げながら、スレーをホルダーから外します。



- ② ボトムストッパーの最も頭側の凹部にスレーがかかる様に、足ボトムをゆっくり降ろします。



■ **足先上げ調整** 膝上げ時に足先をさらに2段階高くすることが出来ます。



警告

切り替え調整作業は、手や腕などをはさまないように注意して行ってください。けがをするおそれがあります。



注意

膝ボトム角度が上がってない状態で、足先上げ調整を行わないでください。足先だけ上がった状態だと膝に負担がかかってしまい、けがをするおそれがあります。

(6) ヘッドボード・フットボードの着脱

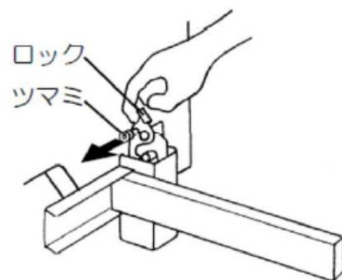
- ① ヘッドボード（フットボード）を取り外す。

ヘッドボード（フットボード）のロックのツマミを引っ張りながら、左右2カ所を指で引き上げ、ボードを持ち上げて外してください。

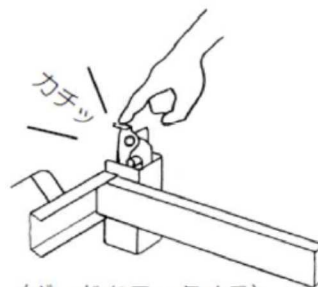
- ② ヘッドボード（フットボード）を取り付ける。

ヘッドボード（フットボード）のブラケットをベッド本体のピンに引っ掛け、ロック左右2カ所を「カチッ」と音がするまで指で押し下げてください。

※ツマミを引かず、ロックが外れないことを確認してください。



〈ロックを外す〉



〈ボードをロックする〉



注意

ヘッドボード（フットボード）を取り外す時以外は、ロックをしてください。
ボードが外れて、けがをする原因になります。

3. 搬送方法

(1) ベッドを搬送する前に

- ① 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ② ヘッド・フットボードがロックされているか確認してください。
(ヘッド・フットボードのロック P-11)
- ③ キャスターのロックを外してください。 (キャスターのロック解除 P-9)

(2) ベッドを搬送する

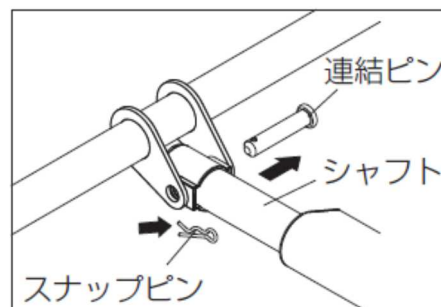
ヘッドボードおよびフットボードの上部を持って搬送してください。

お願い

- ベッドの搬送は、必ず2人で行ってください。
- サイドレールをもって搬送しないでください。
- 床面の大きな段差等はできるだけ避けて搬送してください。
※ベッドの高さを少し高くして、搬送してください。
ベッドの故障の原因になります。

4. 停電時の取扱い

ボトムを起こすと下図のような連結部があります。連結部を固定しているスナップピンを抜き、連結ピンを取り外します。



清掃方法

(1) ベッド・ベッド備品を清掃する前に

- ① 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ② ベッドの下部およびベッド備品は構造上突起部分が大きく存在するため、手袋を着用してください。

(2) ベッド・ベッド備品を清掃する

ベッド・ベッド備品は中性洗剤またはアルコールを布に浸してください。シンナー等の溶剤を用いると、塗装面が変色するおそれがあります。また、駆動部（アクチュエータ・コントロールボックス・手元スイッチ等）は、乾拭きにとどめてください。



中性洗剤
アルコール



シンナー
ベンジン等



警告

お手入れは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
不意の作動によるけがの原因になります。

1. 安全上のご注意



オプションは弊社以外の物はお使いにならないでください。
破損、転落、転倒して、けがの原因になります。



ベッド上に人が寝ているときは、サイドレールを取り付けてください。
ベッドから転落して、けがのおそれがあります。



幼児や小さなお子様をサイドレール・介助バー・テーブルパネル等で遊ばせないでください。
けがをするおそれがあります。



サイドレール・介助バー・テーブルパネル等に腰掛けたり極端な荷重をかけないでください。
破損して、けがのおそれがあります。



サイドレール・介助バー・テーブルパネル等に付属以外の部品を使ったり、改造しないでください。
破損の原因になります。



サイドレール・介助バーのパイプのすき間に頭、腕および足を入れたまま背上げ、膝上げ操作をしないでください。
すき間にはさまれて、死亡・重症を負うおそれがあります。



サイドレールを持って起き上がったり、ベッドを搬送しないでください。
変形して、けがの原因になります。



テーブルパネル・サイドテーブルをご使用の場合は、テーブルパネル・サイドテーブルをベッドから必ず取り外してベッドの各操作を行ってください。
テーブルが倒れたり、テーブルの上の物が倒れて、けがや器物破損のおそれがあります。



オーバーテーブルのノブは確実に締め付けてください。
天板が落下して、けがや器物破損のおそれがあります。



介助バーご使用時には、スイングアームがしっかり固定されているか確かめて使用してください。
けがをするおそれがあります。



介助バー本体およびスイングアームのすき間に手、腕、首、足等を入れないでください。
すき間にはさまれて、けがをするおそれがあります。



介助バーのロックレバーがフリーの状態で使用しないでください。
けがをするおそれがあります。

2. 適合オプションについて



警告

- オプションは正しい組合せを確認した上でご使用ください。誤った組合せで使用すると、思わぬけがや故障の原因になります。
各オプションの品番は段ボール箱・製品識別ラベルに記載されています。
- 各オプションの適合表に記載の適合品以外は使用しないでください。意図せぬすき間の発生や製品の破損・変形などにより、けがをするおそれがあります。
- 必ず各オプションの取扱説明書をお読みください。

■ 適合表

製 品 名	品 番	ページ
さしこみサイドレール	CAS-143W, CAS-178W, CAS-178WC CAS-198W, CAS-378W, CAS-478W, CAS-1180, CAS-800W	(別図)
固定型サイドレール	CAS-578W	(別図)
介助バー	CAC-070, CAC-080 CAC-070WC, CAC-080WC	(別図)

- ※ 1 CAS-178WC はさしこみサイドレール CAS-178W/378W とクッションカバーCAS-178C のセットになります
- ※ 2 CAC-070WC/CAC-080WC は介助バーCAC-070/080 とクッションカバーCAC-070C/080C のセットになります

■ マットレス

ベッドサイズ	マットレスサイズ (mm)
83 幅レギュラー	長さ 1910mm 幅 830mm 厚さ 60mm 以上 160mm 以下
91 幅レギュラー	長さ 1910mm 幅 910mm 厚さ 60mm 以上 160mm 以下

- 仕様変更などによりこの取扱説明書の記述と一部異なる場合があります。
ご不明な点は販売店または直接弊社事業所までお問い合わせください。

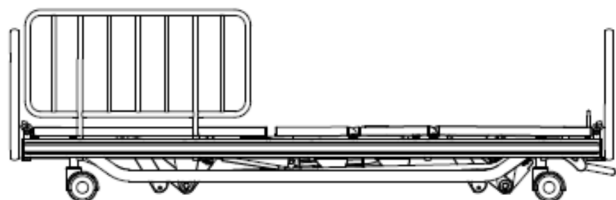
■ サイドレール・介助バーの取り付けについて

サイドレール・介助バーのベッドへの取付けは下記の図表を参照して、正しい組合せで、また正しい向きで取付けてください。

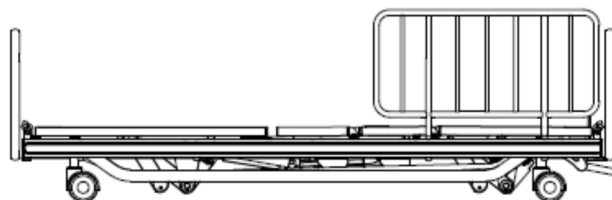
※ サイドレール・介助バーはベッドのサイズに合わせてお選びください。

※ サイドレールレギュラーのイラストはCAS-178W になります。

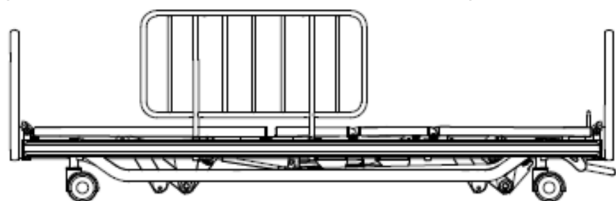
サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W, CAS-478W, CAS-578W)



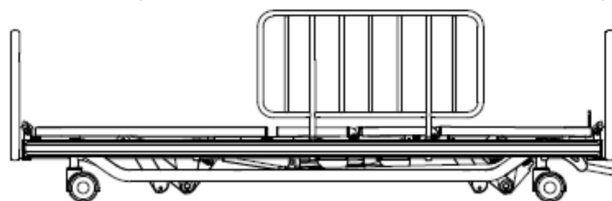
サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W, CAS-478W, CAS-578W)



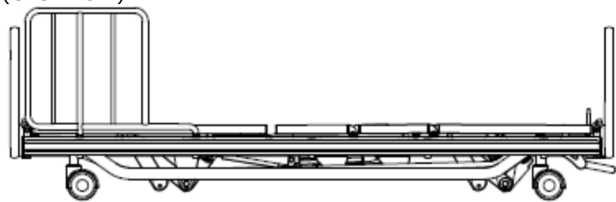
サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W, CAS-478W, CAS-578W)



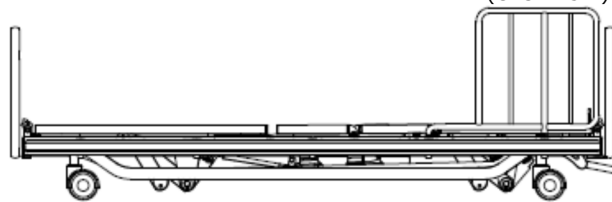
サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W, CAS-478W, CAS-578W)



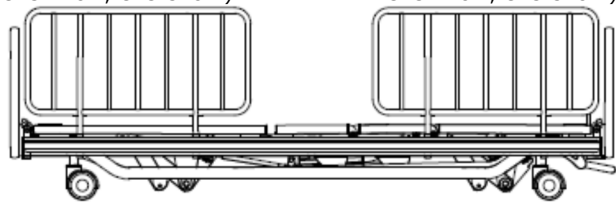
サイドレールS
(CAS-143W)



サイドレールS
(CAS-143W)



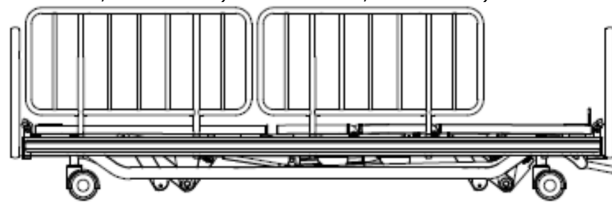
サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)



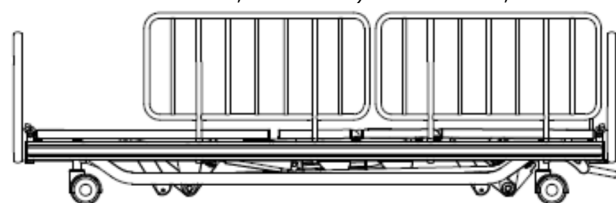
サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)

サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)

サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)

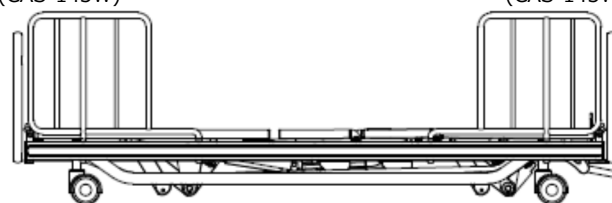


サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)



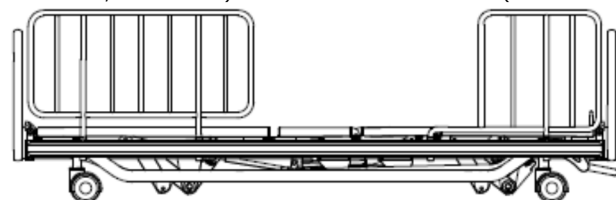
サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)

サイドレールS
(CAS-143W)



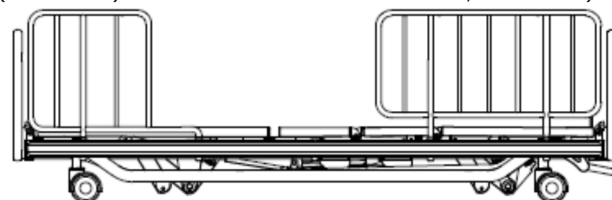
サイドレールS
(CAS-143W)

サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)



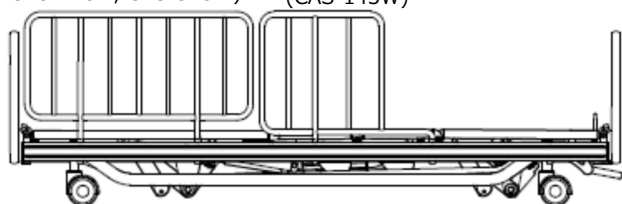
サイドレールS
(CAS-143W)

サイドレールS
(CAS-143W)



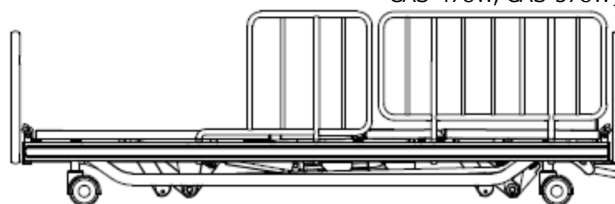
サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)

サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)

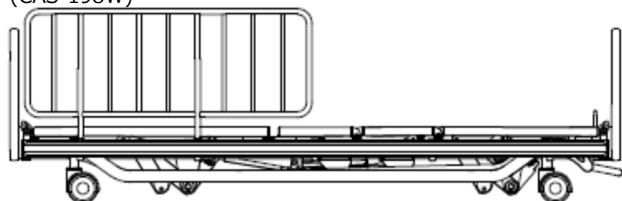


サイドレールS
(CAS-143W)

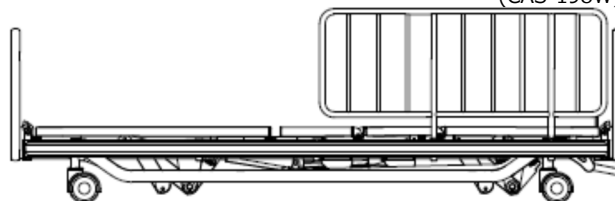
サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)



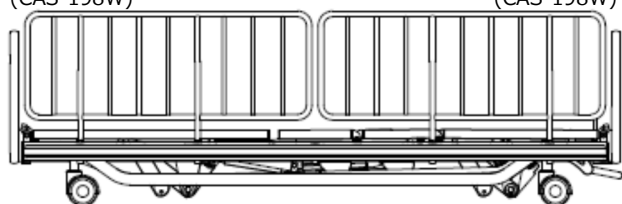
サイドレールA
(CAS-198W)



サイドレールA
(CAS-198W)

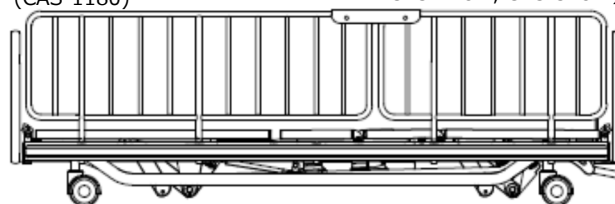


サイドレールA
(CAS-198W)



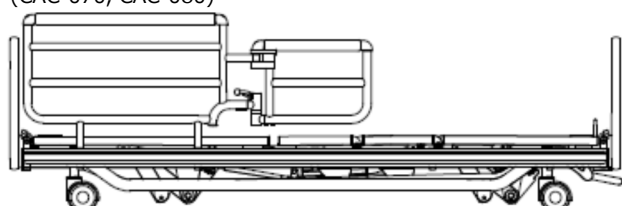
サイドレールA
(CAS-198W)

サイドレールロング
(CAS-1180)

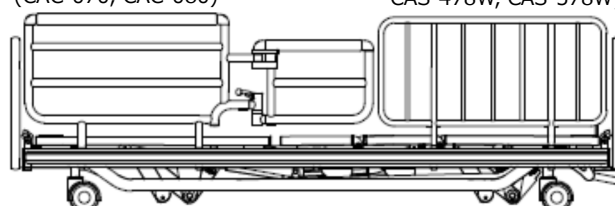


サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)

介助バー
(CAC-070, CAC-080)

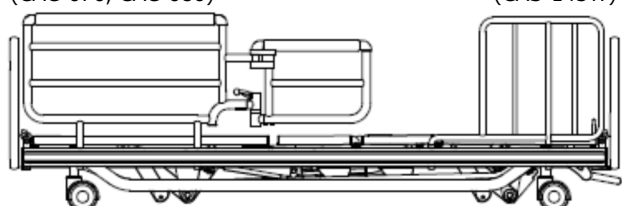


介助バー
(CAC-070, CAC-080)



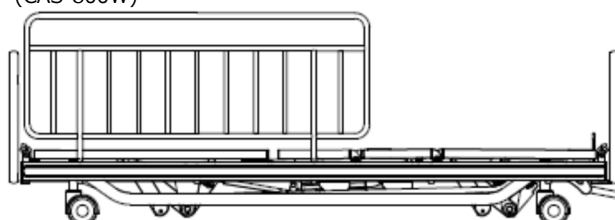
サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)

介助バー
(CAC-070, CAC-080)



サイドレールS
(CAS-143W)

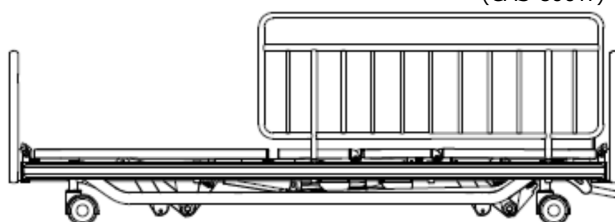
サイドレール800
(CAS-800W)



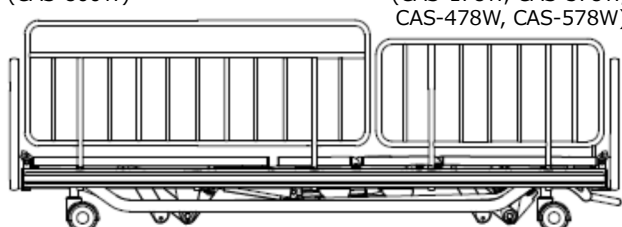
サイドレール800
(CAS-800W)



サイドレール800
(CAS-800W)

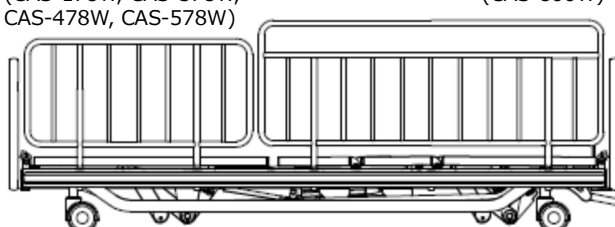


サイドレール800
(CAS-800W)



サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)

サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)



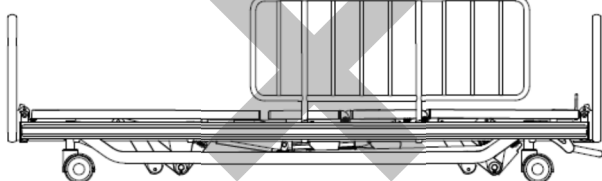
サイドレール800
(CAS-800W)



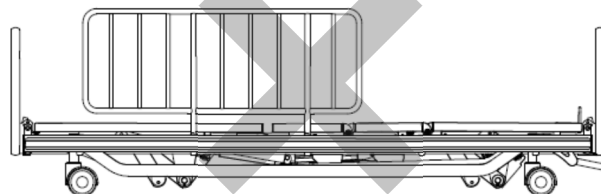
警告

- ・ オプション間のすき間やオプションとヘッド・フットボードのすき間に、頭や首が入らないように注意してください。
- ・ 各オプションに添付されている取扱説明書も必ずお読みください。
- ・ サイドレールは、ベッドに寝ている人の転落防止、寝具の落下予防を目的としています。立ち上がりの時など、支えとしてお使いになる場合は介助バーをお使いください。
- ・ 誤った組合せと取付け位置では、意図せぬすき間の発生によりけがをするおそれがあります。下図図表の組合せでは絶対に使用しないでください。

サイドレール A
(CAS-198W)

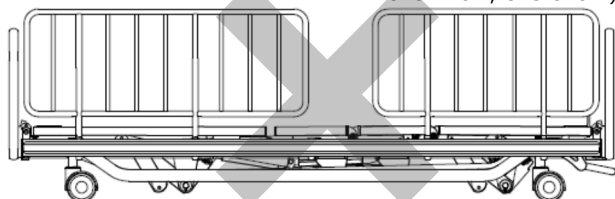


サイドレール A
(CAS-198W)



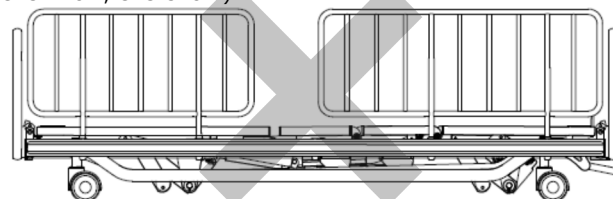
サイドレール A
(CAS-198W)

サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)



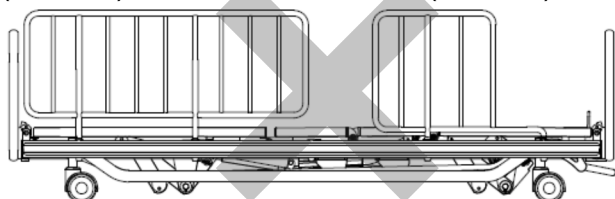
サイドレールレギュラー
(CAS-178W, CAS-378W,
CAS-478W, CAS-578W)

サイドレール A
(CAS-198W)



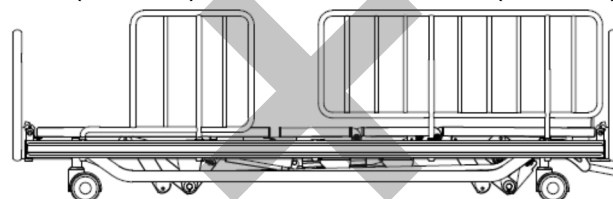
サイドレール A
(CAS-198W)

サイドレール S
(CAS-143W)



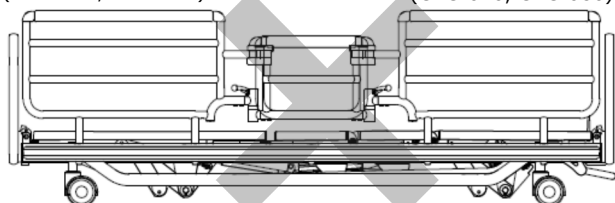
サイドレール S
(CAS-143W)

サイドレール A
(CAS-198W)



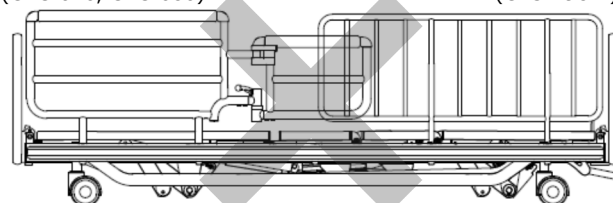
介助バー
(CAC-070, CAC-080)

介助バー
(CAC-070, CAC-080)



介助バー
(CAC-070, CAC-080)

サイドレール A
(CAS-198W)



3. テーブルの取扱い

■ベッドテーブルの取扱い

- ① 膝で突き上げないでください。
- ② 60℃以上の熱いものは乗せないでください。
- ③ ベッドを作動する時は、一度テーブルを外してから行うか、挟まれないようにご注意ください。



(オーバーテーブル)

(ベッドサイドテーブル)



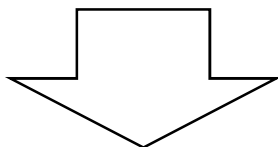
警告

ノブ式のベッドテーブルは、ご使用前にノブを確実に締め付けてください。
天板が落下して、けがや器物破損のおそれがあります。

サービスご連絡前の確認

サービスへご連絡いただく前に、下記の項目についてご確認ください。

症状	チェック	対処
●ベッドの動作が遅い	●電源プラグがコンセントに確実に、差し込まれていますか？	●電源プラグをコンセントに確実に、差し込んでください。
	●コンセントに電気が通電していますか？	●他の電気器具を使って、ご確認ください。
●手元スイッチを押しても動かない。「あたま」・「あし」・「たかさ」を押しても作動しない。	●電源プラグがコンセントに確実に、差し込まれていますか？	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
●ベッドの動きが途中で止まる。	●手元スイッチのボタンの中心をしっかり押していますか？	●中心を押して確認してください。
	●障害物にあたっていないですか？	●障害物を取り除いてください。



販売店へご連絡ください。
(症状をできるだけ詳しくお伝えください。)

販売店	TEL
-----	-----

アフターサービスについて

1. 「保証書」について

付属している保証書に必ず「お買い上げ日・お客様の名前、ご住所・販売店名」などをご記入の上、記載されている内容をよくお読みいただき大切に保管してください。」

2. 使用中に故障かな？と思われる時は

この取扱説明書の「サービスご連絡前の確認」にそって確認していただいても直らない時は、お買い上げの販売店にご連絡してください。なお、その際下記の内容をご連絡ください。

- (1) 型式名
- (2) お買い上げ日
- (3) 症状（できるだけ詳しく）
- (4) 施設名、お名前、ご住所、電話番号

3. 保証について

保証期間はお買い上げいただいた日から1年間です。その期間中は無償で修理いたします。

保証期間終了後の周囲につきましては、お買い上げの販売店にご相談いただき、修理により使用出来るようであればご要望により有償で修理いたします。また、アフターサービスについてご不明な事がございましたら、弊社事業所にお問い合わせください。

4. 部品の保有期間について

弊社では、ベッドの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年としております。

保 証 書

品名／品番 パシオベッドシリーズ B-LP-2390(T)/B-LP-2390J(JT)/B-LP-2380(T)/B-LP-2380J(JT)		★保証期間	お買い上げ日 年 月 日より1年間		
お客様	お名前	★販売店			
	〒 () ご住所				

★印の情報が確認できない場合は無効になりますので必ずご確認ください。

この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことを約束するものです。お買い上げ日より上記保証期間中に、取扱説明書などの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

【保証規定】

1. 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に、正常な使用において故障した場合は、無償で修理いたします。
2. 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償になります。
 - (1) 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
 - (2) 弊社が指定する適用品以外の製品と合わせて使用したことによる故障および損傷
 - (3) お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷
 - (4) 火災、煙害、地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
3. 本証明書は日本国内において有効です。
 - This warranty is valid only in Japan.
4. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ベッド仕様

■ 共通仕様

ベッド床高(mm)	約 235～535
背上げ (度)	0～70±3
膝上げ (度)	0～30±3
最大利用者体重	135kg
安全動作荷重	173.4kg (1700N)
電圧(V)	100
電流(A)	1.5
モーター消費電流(W)	130 (モーター 1 台あたり)
最大連続使用時間※	約 2 分 (休止時間 約 18 分※)

※ ベッドを最大連続使用 (約 2 分) 動作させた場合、電装品を過熱から保護するための休止時間。

■ 各種仕様

品番	B-LP-2390T	B-LP-2380T	B-LP-2390JT	B-LP-2380JT
ベッド全長(mm)	2087		2095	
ヘッドボード高さ(mm)	588～888		653～953	
フットボード高さ(mm)	588～888		653～953	
製品重量	115kg	110kg	111.5kg	108.5kg
マットレスサイズ(mm)	910×1910	830×1910	910×1910	830×1910
キャスター	トータルロックキャスター			
材質	ヘッドフットボード	本体 : MDF+ポリ合板 ソフトエッジ : 軟質 PVC		ポリエチレン
	本体フレーム	スチール製 : 粉体塗装仕上げ		

品番	B-LP-2390	B-LP-2380	B-LP-2390J	B-LP-2380J
ベッド全長(mm)	2084		2095	
ヘッドボード高さ(mm)	588～888		653～953	
フットボード高さ(mm)	588～888		653～953	
製品重量	110kg	107kg	106.5kg	103.5kg
マットレスサイズ(mm)	910×1910	830×1910	910×1910	830×1910
キャスター	ダブルロックキャスター			
材質	ヘッドフットボード	本体 : MDF+ポリ合板 ソフトエッジ : 軟質 PVC		ポリエチレン
	本体フレーム	スチール製 : 粉体塗装仕上げ		